

# 中南米ニッケイ・コミュニティの教育には魅力がいっぱい！ —ブラジル日系日本語学校を事例にして—

こんな方におススメ！

- JICA海外協力隊(日本語教育)の参加を検討している方
- 日本語教育に関心のある方
- 多文化共生に関心のある方
- 中南米ニッケイ・コミュニティの日本語教育関係者
- とにかく中南米、ニッケイ・コミュニティのことを知りたい方

## 【セミナーの概要】

日本から中南米にわたった日本人たちは子どもたちの教育が大事だと考え、日本語学校を作りました。

時代の変化とともに日本語学校の役割も変化してきていますが、今も続くニッケイ・コミュニティの教育でどのようなことが行われ、どのような人材を育成してきたのでしょうか。そして未来は？それらについて講演やディスカッションで解き明かしていきます。

もしかしたら、移民国家である中南米のニッケイ・コミュニティの教育が、多文化共生社会を目指す日本の教育にヒントや気づきをあたえてくれるかもしれません。

2023年11月10日(金)  
19:00 - 21:00【日本時間】  
Zoom Webinar

事前登録制 (定員500名)

CLICK! [https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_zNFTX8hDT1uJgBSApV1rLA](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_zNFTX8hDT1uJgBSApV1rLA)

## 【イントロダクション】

中南米日系社会の日本語教育のあゆみ

水上 貴雄

公益財団法人海外日系人協会事務局次長 兼 総務部長

JICA海外開発青年(現JICA日系社会青年海外協力隊)としてブラジル・パラナ州の日系日本語学校で活動したのち、同協会に入職。入職後、JICAボランティア関連業務やJICAが実施する研修業務を中心に日系社会支援業務に従事。研修ではニッケイ・アイデンティティに関する講義などを担当。

## オンラインセミナーの 内容

## 【講演②】

中南米日系日本語学校の人材育成力  
—“先輩のテーブル”から見えてきたもの—

松田 真希子

東京都立大学大学院人文科学研究科人間科学専攻日本語教育学分野 教授

大学時代にインド留学をきっかけに日本語教育に興味を持ち、約20年、日本の大学で留学生の言語文化教育に従事。2005年にブラジル人を含む外国人の地域ボランティア活動に参加したことから南米日系人の言語文化研究へ。移動先で個人や家族が努力して適応しているのではなく、誰もがありのままに参加できる社会デザインの研究や言語研究に取り組んでいる。

## 【講演①】

中南米日系社会の日本語教育の特徴と可能性

福島 青史

早稲田大学大学院日本語教育研究科 教授

海外6カ国で日本語教育に従事する。行く先々で、日本語は、研究対象、入試科目、留学・就学、就職、趣味、両親・祖父母の言葉、パートナーの言葉、母語など、それぞれの人と様々な関わりを持つことを実感する。関心のある分野は、言語政策、言語教育政策、移民政策。

## 【ディスカッション】

中南米日系社会の日本語教育の魅力と未来

福島 青史

松田 真希子

(モデレーター)

水上 貴雄



お問い合わせ先： JICA横浜 海外移住資料館  
Tel. 045-663-3257 / Fax. 045-211-1781  
E-mail : jomm02@jadesas.or.jp



事前登録用QRコード

